

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 03総合政策課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	350	事務事業コード	0311
事務事業名	広報活動事業			開始年度	平成16	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し		例規等	佐渡市広報広聴規程		
将来ビジョン	該当無し					H25:重点●政策○	-	
H26施政方針	該当無し					H26:重点●政策○	-	
H27施政方針	該当無し					H27:重点●政策○	-	
事業概要	市勢要覧等作成事業(年1回発行)、市報等発行事業(市報さど及びお知らせ版:年12回発行)、県民だより発送事務(年4回発送)、佐渡市ホームページ作成事業(随時更新) 市長定例記者会見事業(定例会見:年12回開催、その他必要に応じ臨時会見開催)、報道関係情報提供事務(随時提供)、市政週報事務(毎週)							
対象	市民							
意図(対象をどのようにしたいか)	市政情報を広く伝え、市政への理解を深める。							

Do

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	広報紙の配布率	%	91.3	96	93.3	96	96	96
算式	実配布世帯数÷要配布世帯数							
	情報提供件数	件	318	520	335	400	400	400
算式	FAX送信回数+棚入れ数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名		H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性		
1	市報等発行事業		8,153	8,847		9,900	予算	維持	
	指標	発行部数	627500	627500	595200	595200	事業	維持	
2	市勢要覧等作成事業		211	75		1,350	予算	維持	
	指標	発行部数	1000	1500	500	2000	事業	維持	
3	県民だより発送事務		0	0		0	予算	維持	
	指標	配布部数	94800	96000	94800	94800	事業	維持	
4	佐渡市ホームページ作成事業		0	0		0	予算	維持	
	指標	1日当たりの平均アクセス件数	-	-	5485	-	事業	維持	
5	市長定例記者会見事業		0	0		0	予算	維持	
	指標	会見発表案件数	37	50	39	50	事業	維持	
6	報道機関への情報発信事務		0	0		0	予算	維持	
	指標	送信(棚入れ)回数	237	-	335	-	事業	維持	
7	市政週報発信事務		0	0		0	予算	維持	
	指標	棚入れ(送信)回数	52	52	52	52	事業	維持	

事業費の合計(千円)		8,364	8,922	11,250
財源内訳	国庫支出金	65	0	65
	県支出金	476	476	478
	地方債	0	0	0
	その他	505	0	1,000
一般財源		7,318	8,446	9,707

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A: 適正である B: 検討の余地あり C: 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	市報等発行事業	A	B	B	市報については、昨年度実施したアンケートの結果からも、高齢者層には必要な媒体と位置づけており、見て頂ける紙面作りが課題といえる。今年度から行っている市報とお知らせ版の性格分けを始め、見ていただける工夫を引き続き実施する。
2	市勢要覧等作成事業	B	C	B	市勢要覧については、多くが市外の方へ配布するものである。これまでもその都度改正を行ってきたが、金銀山の世界遺産登録も踏まえ多言語版と合わせ適切な制作を進める。
3	県民だより発送事務	A	B	A	県民だよりについては、新潟県より依頼を受け、実施している。委託金も受領しており、また全戸配布については市政事務嘱託員に依頼するしか無く、県からの依頼があれば引き続き実施せざるを得ない。

4	佐渡市ホームページ作成事業	A	B	A	今のところPVIに大きな伸びは見受けられないが、SNSとの連携や情報の適宜更新を行い、市民からも職員からも使われるホームページづくりを進める。
5	市長定例記者会見事業	A	B	A	市長自らの言葉で発信できる良い機会である。案件の充実とともに積極的な発信となるよう、情報を出す側の職員の意識向上に努めたい。
6	報道機関への情報発信事務	A	B	A	様々な市の取り組みや事業の情報を都度提供している。適宜適切な情報提供を行い、佐渡市の活動を積極的にPRしたいので、定例記者会見と同様に、情報を出す側の職員の意識向上に努めたい。
7	市政週報発信事務	A	A	A	イベントカレンダーは市報お知らせ版にもあり、プレスリリースも行っているため、それぞれを補う情報として積極的に活用し情報発信を行う必要があると考える。

Action	◆今後の事務事業の方向性◆
---------------	---------------

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	広報活動は自治体にとって必須の事業である。 知っていただける媒体として、複数の媒体を組み合わせ、場合によっては相乗効果が得られるような広報を目指すと同時に、職員個々の情報発信レベルの向上を図る必要がある。			